

Y05a 科学ライブショー「ユニバース」オンライン上演の実施報告

亀谷和久, 伊藤哲也, 平松正顕 (国立天文台), 矢治健太郎 (核融合研), 野本知 理 (千葉大), 木村将人 (東京理科大), 布施虎太郎 (横浜国立大), 他科学ライブ ショー「ユニバース」関係者一同

科学ライブショー「ユニバース」は科学技術館 (東京都千代田区) において 1996 年 の開演以来毎週土曜日に 2 回ずつ上演を続けている定期プログラムである。その 特徴は、ドームシアター「シンラドーム」において科学の研究者が案内役として 進行し、立体視ができる科学シミュレーションソフトを駆使して最先端の科学を 伝えることであり、天文学を中心として科学の様々な話題を取り上げてきた。しかし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、2020 年 3 月から科学技 術館が臨時休館となり、6 月から限定的に開館は再開されたものの、シンラドームは現在 (2020 年 12 月) に至るまで閉室が続いているため、会場での「ユニバース」は休演している。そこで、案内役を務める研究者と運営を担う学生団体「ちもんず」により 5 月 から YouTube Live 上でオンライン上演を開始した ([https://universe.chimons.org /live/](https://universe.chimons.org/live/))。科学技術館と理化学研究所の協力を得て毎週土曜日の 14 時から 1 回ずつ 上演を続けており、12 月までに約 30 回の上演を実施した。上演の方式は、案内役 1 人と映像・音声や配信の操作を担当するアシスタント 2 人、およびゲストが出演 する回はゲストがそれぞれ自宅等から Zoom に接続し、そのミーティング画面と音 声を YouTube Live へ配信する。これまでの上演では案内役は 5 人で分担しゲスト によるトークは 5 回実施した。また、10 月にはノーベル物理学賞に関する特別番組も上演した。視聴者は各回数十人程度が生配信を視聴し、アーカイブ動画は最大 700 回を超える視聴がある。アンケート等によると、科学技術館での上演への 参加経験に依らずオンライン上演を視聴されており、好評を得ている。本講演で はこの他上演方法やアンケート結果等を示しオンライン上演の成果を報告する。